

| 2021年度通常公募_団体情報シート | | | | |
|--------------------|-----------------------------------|-----|-----------------------------------|---------------------|
| 団体名 | 一般社団法人グラミン日本 | | 団体web サイトURL | https://grameen.jp/ |
| 申請事業名 | | | 申請受付番号 | 2123 |
| 主眼 | 困難を抱える女性の自立支援プロジェクト | | 申請事業の分類① | ②イノベーション企画支援事業 |
| 副眼 | コレクティブインパクトによる女性の包摂・包括的支援 | | 申請事業の分類② | - |
| | | | 申請事業の分類③ | - |
| 優先すべき社会の諸課題選択科目 | | | | |
| 領域① | 2)日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動 | 領域② | 2)日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動 | |
| 分野① | | 分野② | | |
| ④ | 働くことが困難な人への支援 | ⑤ | 社会的孤立や差別の解消に向けた支援 | |
| - | - | - | - | |
| 領域③ | 2)日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動 | 領域④ | 4)その他 | |
| 分野③ | | 分野④ | | |
| ⑧その他 | - | - | - | |

| 申請事業概要 | |
|---|--|
| <p>グラミン日本が困難を抱える女性支援に従事する多様な実行団体に資金支援/非資金の支援を行う。また、弱い立場に置かれた女性の経済的自立を促進する包摂・包括的なネットワークの形成を通じて、女性のためのセーフティ・ネットを構築することを目的とする。具体的内容は以下の通りである。(1)資金支援:実行団体の活動及び組織基盤強化に必要な資金を支援する。(2)非資金の支援:グラミン日本がこれまで培ってきた①少額融資②金融教育③起業(小商い)・就労支援④互助グループ形成を組み合わせた支援モデルを実行団体が導入・活用するのを支援する。・グラミン日本がこれまで培ってきた企業ネットワークを最大限活用し、実行団体の組織基盤強化や資金調達能力の向上等を支援する。・困難を抱える女性支援団体同士のネットワークを組織し、これを通じて困難を抱える女性の問題に関する社会的関心を高めると共に、全国的な民間のセーフティ・ネットを構築する。これにより、困難を抱える女性たちが起業や就労を通じて経済的自立を果たし、同時にこうした女性たちを支援する多様な団体が組織と活動を安定・強化させることが、本事業の目指す短期アウトカムである。</p> | |

| 団体組織情報 | | |
|-----------|--|---|
| 1 | ●設立・法人取得年月日 | |
| | 設立年月日 | 2017/8/9 |
| | 法人格取得年月日 | 2017/8/9 |
| 2 | ●団体概要 | |
| | 団体概要 | (1)融資事業:起業(小商い)・就労による経済的自立の意欲をもつ女性に対して、①金融教育の互助グループ形成等の伴走支援を行うと共に③低金利の無担保融資を提供。(2)起業(小商い)・就労支援事業:困難を抱える女性に対して①就職活動に必要なスキル取得②ジョブ・マッチング③クラウドソーシング等を活用した起業(小商い)④デジタルスキル習得を中心とした就労支援等を実施。連携企業と共に就労先確保も実施。 |
| 3 | ●代表者情報 | |
| | 代表者名 | 百野 公裕 |
| | 代表者の役職 | 理事長CEO |
| | 代表者名 2 | - |
| | 代表者の役職 2 | - |
| 4 | ●役員 | |
| | 役員の数 | 4人 |
| | (その内) 監事/監査役・会計参与の人数 | 1人 |
| | 置いている監事のうち公認会計士または税理士の人数 | 1人 |
| 5 | ●事務局職員 | |
| | 職員・従業員合計 | 48人 |
| | 以下、職員・従業員の内訳 | |
| | 常勤・有給・有期 | 1人 |
| | 常勤・有給・無期 | 1人 |
| | 常勤・無給(有期・無期) | 0人 |
| | 非常勤・有給・有期 | 5人 |
| 非常勤・有給・無期 | 1人 | |
| | 非常勤・無給(有期・無期) | 40人 |
| 6 | ●資金管理体制 | |
| | 決済責任者、経理担当者、通帳管理者のうち、決済責任者と通帳管理者が異なること | はい |
| 7 | ●区分経理・帳簿 | |
| | 1.必要な会計帳簿が備えられている | はい |
| | 2.業務別に区分経理ができる体制である | はい |
| 8 | ●監査 | |
| | 年間決算の監査を行っているか | ①監事の実施 |

| 助成実績 | | |
|------|--|--|
| 1 | 前年度の助成件数 (件) | アフリカ等開発途上国における団体等 |
| 2 | 前年度の助成総額 (円) | 約45.5million USD(Grameen Foundation実績) |
| 3 | <p style="text-align: center;">助成事業の実績内容</p> <p>グラミン日本はこれまで実行団体として活動を行ってきており、助成事業の実績はないが、実行団体としてのノウハウを蓄積し、起業（小商い）と就労支援についての企業ボランティア向け研修マニュアルを作成しており、他団体のグラミン方式導入を支援する研修体制は整っている。今回の事業はこうしたノウハウを活用し資金支援と非資金的支持を通じて困難を有する女性支援に取り組んでいる他団体の事業運営能力と組織基盤の強化を図る事業であり、助成事業の実績がない点は事業運営の障害にならないと判断している。なお、既に、専従プログラム・オフィサーを確保しており、7月以降に採用する予定である。助成プログラムの設計・運営にあたっては、20年以上にわたる助成事業の実務経験と内外の戦略的グラント・メイキングの動向に関する専門的知見を有する小林立明が顧問として支援に当たることで万全を期す。同氏は、公募要領における申請資格設定から、募集説明会の設計、審査基準、事前評価から事後評価に至る一連の評価プロセス、及び日常的な実行団体の監督・伴走支援等の全般にわたり、プログラム・オフィサーへのアドバイスを行う予定である。さらに、助成実績のあるメンバーとして、8.6億円以上の寄付総額を100超のNPO（貧困関連の団体も含む）へ分配してきたFITチャリティランの実行委員長を務めSMBC日興証券CSR責任者のシェーファー・平・ダーウィッド（理事）、社会変革推進財団において休眠預金事業担当として公募要領策定、案件ソーシング、公募審査・デューデリジェンスを行い、ロジックモデル作成、助成先の伴走支援、広報業務等の経験もある佐々木篤史（事務局長）も支援に加わる。また、当団体の上部組織であるGrameen Foundationはインパクト投資等の実績が豊富。当プログラム実施に際しては、Grameen Foundationからのバックアップを受ける予定。</p> | |

| 誓約確認等 | システム入力 | |
|-------------------|----------|--------|
| 欠格事由に関する誓約 | 誓約 | チェックあり |
| 業務に関する確認 | 業務1.1の確認 | チェックあり |
| | 業務1.2の確認 | チェックあり |
| | 業務2の確認 | チェックあり |
| | 業務3 | 該当なし |
| | 業務3の確認 | チェックあり |
| 個人情報保護に関する基本方針の同意 | 同意 | チェックあり |